

2 収支の状況

(1) 収支概要

平成27年度純損失……………▲530,082千円 →394,709千円(対前年度差額)
 (平成26年度純損失……………▲924,791千円)

- ・収益については、入院・外来ともに延患者数の増加により医業収益が増加し、また、旧病院用地の売却に伴い臨時利益が増加したことにより、前年度比約11%の増加となった。
- ・費用については、臨時損失や減価償却費の増加により、前年度比で約2%の増加となった。
- ・収支差については、新築移転した前年度と比べ赤字額は減少し、約▲5億3千万円となった。

(2) 前年度比収支状況

(単位:億円)

	H26年度	H27年度	H27-H26	対前年度比	参 考
収益	41.2	45.9	4.7	111%	診療単価 (H26) (H27)
営業収益	40.3	40.3	0.0	100%	入院 39,319円 → 37,038円
うち入院収益	20.5	20.7	0.2	101%	外来 11,267円 → 11,523円
うち外来収益	9.7	10.0	0.3	103%	患者数 (H26) (H27)
うち運営費負担金	8.4	7.9	▲0.5	94%	入院 52,188人 → 55,812人
営業外収益	0.8	0.8	0.0	100%	外来 86,434人 → 87,224人
うち運営費負担金	0.7	0.6	▲0.1	86%	
臨時利益	0.0	4.8	4.8	-	
費用	50.4	51.2	0.8	102%	一般病床利用率 (H26) (H27)
営業費用	47.5	44.5	▲3.0	94%	70.5% → 74.0%
うち給与費	26.3	26.0	▲0.3	99%	
うち材料費	6.1	5.4	▲0.7	89%	
うち経費	10.4	8.0	▲2.4	77%	
うち減価償却費	4.6	4.9	0.3	106%	
営業外費用	2.9	3.0	0.1	103%	
うち支払利息	1.1	1.1	0.0	100%	
うち控除対象外消費税償却	1.8	1.9	0.1	106%	
臨時損失	0.0	3.8	3.8	-	
収支差	▲9.2	▲5.3	3.9	-	

※各項目毎において百万円単位を四捨五入しているため、各項目の数値の合計と合計欄の数値が一致しない場合がある。

(3) 前年度比収支変動の主な要因

ア 営業収益

うち入院収益 (0.2億円増) 入院延べ患者数の増加によるもの
 うち外来収益 (0.3億円増) 外来延べ患者数の増加によるもの

イ 営業外収入

うち臨時利益 (4.8億円増) 旧病院用地の売却によるもの

ウ 営業費用

うち給与費 (0.3億円減) 退職給与費用の減少によるもの
 うち材料費 (0.7億円減) 医業収益との連動によるもの
 うち経費 (2.4億円減) 病院移転費用等の減少によるもの
 うち減価償却費 (0.3億円増) 新病院整備に伴う減価償却費の増加によるもの(H26.5償却開始につき、27年度は一月分多い)

エ 営業外費用

うち控除対象外消費税等 (0.1億円増) 固定資産取得、年度費用分控除対象外消費税の増加によるもの
 うち臨時損失 (3.8億円増) 旧病院土壌調査、建物解体費用等によるもの